



たんぽぽ組だより

平成29年5月19日 ときわ保育園 担当 相内



新緑の青葉にすがすがしさをを感じる時季となりました。

少しずつ新しい環境に慣れ、子ども達の笑顔も増えたように感じられます。

さて、室内で積み木遊びをしていると、一人の子が「いれて。」と言い「いいよ。」と、両足を広げて輪になり一緒に遊ぶ姿が見られるようになりました。最初は、3人と少人数でしたが、その内に他の子も「いれて。」と、仲間に入れてもらうと、あ、という間に大きい円になり、積み木の高さも自分の背より大きくなると皆真剣な表情で積み上げ「できた。」と喜び合う様子が見られます。また、崩れしようと笑って「くずれちゃったね。」「もういっかいやろう。」と、友だち同士で遊べるようになりました。



また、生活面では、トイレでの排泄後や戸外遊び後に、手洗い場で蛇口を使って手を洗えるようにしています。初めは蛇口を捻ることが難しく、「どうやるの?」「できない。」と訴えていた子も練習をすると、自分で出来るようになり友だちが「みずだせない。」と困っているのを見て、「どうしたの?」と声を掛け、「こーや、つまむとでるよ。」と教える姿が見られました。そして教えてもらった子も「ありがとう。」とお礼ができ、二人とも、こり笑顔になる様子に微笑ましく感じました。

これからも、優しい気持ちを大切に、しっかりと手洗いが出来るよう援助していきたいと思っております。

お願いです

靴下の迷子が増えています。
全ての物に記名の確認をお願いたします。